

令和7年度(2025年度)北海道寿都高等学校のスクール・ミッション等

1 スクール・ミッション ～生徒が夢を実現する学校～

個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通して、主体的な指導の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成

(1) 学習を通じて、自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成

(2) 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成

2 校訓

『立志』考える しまる がんばる

3 学校教育目標

- (1) 意欲的に学習し、自己を向上させる
- (2) 豊かな心を育み、個性を伸長させる
- (3) 人格を尊重し、相互に敬愛する精神を養う
- (4) 充実した気力と体力を養う

4 校訓、ミッション、学校教育目標の関連

校 訓	スクール・ミッション	学校教育目標
考 える (思考力・判断力)	自立して生きていくために必要な能力や態度を身に付ける	意欲的に学習し、自己を向上させる
し ま る (想像力・表現力)	地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合う	人格を尊重し相互に敬愛する精神を養う
がんばる (主体性)	学習指導及びキャリア教育を通して、意欲や経験を積む	豊かな心を育み、個性を伸長させる 充実した気力と体力を養う

5 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

目指す生徒像「自ら学び、未来を切り拓く生徒」を育成するため、次の8つの資質・能力を身に付けることを目標とする。

(1) 高める心

自ら目標を立て、目標達成に向けて活動に取り組むことができる。

(2) 継続する力

目標設定と振り返りを重ねながら、自らを成長させていくことができる。

(3) 聴く力

人の話に耳を傾け、相手の気持ちや話の意図を考えながら聴くことができる。

(4) 伝える力

発表を通して、相手に伝えたい内容を整理し順番や強調したいことを、言葉を選びながら伝えることができる。

(5) 協働する力

クラスの活動や部活動、授業のグループワークを通して、他の人と協力しながら行動し、目標を達成することができる。

(6) 思いやる心

相手の立場になって考え、思いを共有し、気遣いができる。

(7) 想像する力

新しい視点や発想で物事を考え、アイデアを実現可能な形にすることができる。

(8) 解決する力

課題や問題を的確に捉え、身につけた知識・技能を活用して解決に導くことができる。

6 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- (1) 小規模校の利点を生かし、少人数指導での対話的な学びを促進する。

小規模進路多様校の弱みを軽減し、強みを活かせるよう、教育活動全般を、系統的に統合する教育課程の工夫に努める。

- (2) 遠隔授業を利用し、習熟度別授業を展開する。

- (3) 地域と協働し、地域に活力を与える取り組みを推進する。

総合的な探究の時間を各教科・科目で培った知識・技能及び資質・能力を総合的に活用・評価する場面として位置づける。

- (4) 生徒会を中心として学校行事運営等、生徒主体で取り組む。

体験・実習、教科・科目の横断化、地域および地域の枠を超えた人材の活用により、知識・技能の活用場면을重視し、他者から認められる体験を通じた自己肯定感、成功体験を通じた自己有用感等の醸成を図る教育課程の編成・実施を本校の重要な特色として位置づけるとともに、これらの維持に最大限努める。

- (5) 就職から国公立大学まで対応したカリキュラムを展開する。

7 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- (1) 意欲的に学習し、自己を向上させようとする生徒
- (2) 豊かな心を持ち、個性を伸長させたい生徒
- (3) 人格を尊重し、相互に敬愛する精神を持つ生徒
- (4) 気力と体力を身に付けたい生徒